

葉山亮三ゼミ紹介♡



葉山ゼミ

私たち葉山ゼミは、葉山先生を含め計7人で活動しています(^^^)/

葉山ゼミは、個性豊かで表現力が高く、とっても優しくておもしろいゼミです！たまに出る各々の毒舌ぶりが最強にじびれます ⚡

葉山先生のゼミ生へ見せる優しさや愛溢れる言動が私たちを包んでくださり、私たちも強めの愛でお返しするほどの相思相愛ぶりです ♡

残りの限られたゼミ活動も私たちが楽しく、楽しみながら頑張りますので乞うご期待ください!!

葉山先生について！

葉山先生は、とてもやさしく笑顔が似合う先生です！

奥さんと娘さんと私たちゼミ生のことを愛してくれています♡

先生のユーモア溢れる性格とアイデアでいつも私たちのことを笑顔にしてくれます 😊

そして、様々な場所にイベントで連れて行ってくれます！

帰りやお昼ご飯に、おしゃれなカフェに連れて行ってくださったり、おいしいご飯を恵んでくださいます 🍷

学校の予定やゼミの予定をまとめてくださったり、ゼミ生全員の誕生日を把握していて、祝ってくれます 🎂

また、実習で使う、ペーパーサートやパネルの作り方も教えてくれます！

まとめると、葉山先生はみんなから愛される最高の先生です ♡



活動イベント紹介



松ぼっくりスノードーム・洗濯ばさみアート

あいづっこゼミナール



坂下町で竹明かり

竹明かり



ミニミニはくぶつかん

博物館



きとねについて

きとね



つみ木にリボーン!

アイアイプラス



オイルモーション&缶バッジ

喜多方レトロ横工

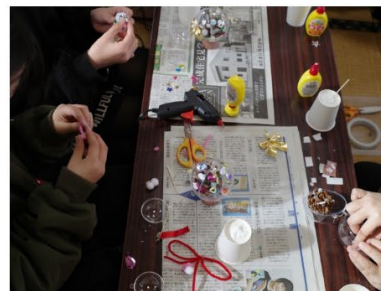
あいづっこゼミナール



松ぼっくりリスノードーム

松ぼっくりをクリスマスツリーに見立て、身近な材料でオリジナル松ぼっくりリスノードームを作るワークショップを行いました！

雪や雪だるまを白いデコレーションボールで表現するアイデアも素敵でした！





洗濯ばさみアート

たくさんの洗濯ばさみを使って平面的・立体的な造形体験を行いました！

作ったアートでケンケンパ遊びをしたり、洗濯ばさみを衣服にはさんで楽しむ姿が見られました！😊



竹明かり

in 坂下町

2022.11.12(Sat) 坂下町で地域の方々に協力してもらいながら竹を収穫！

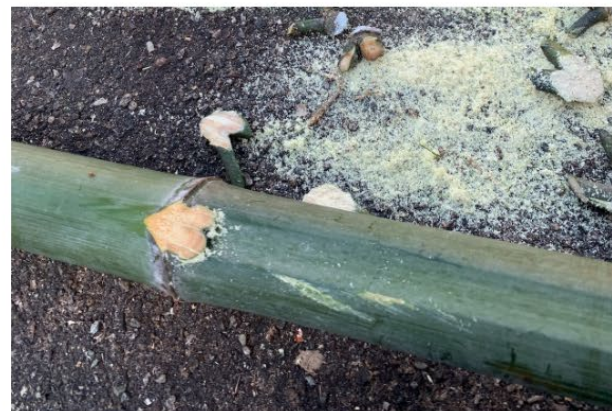


坂下町に行って山の中に入り、竹を切り倒しました。

地域の方々に様々なお話を聞かせていただき、とても勉強になりました。

会津短大に戻り、取ってきた竹を早速加工しました ✨

竹の枝をのこぎりで切り落とすのは難しかったですが、すべて終わると達成感がありました！



2022.11.16(Wed) 坂下南幼稚園で園児たちと竹明かり作り



【作り方】

- ①クリアファイルに竹の切り口を当てて、周りをペンでなぞる。
- ②色ペンを使って、好きなイラストを描く。
- ③竹に穴を開けるための目印として、好きなところに丸シールを貼る。
- ④先生やゼミ生がドリルを使って、丸シールのところに穴を開ける。
- ⑤完成 ✨

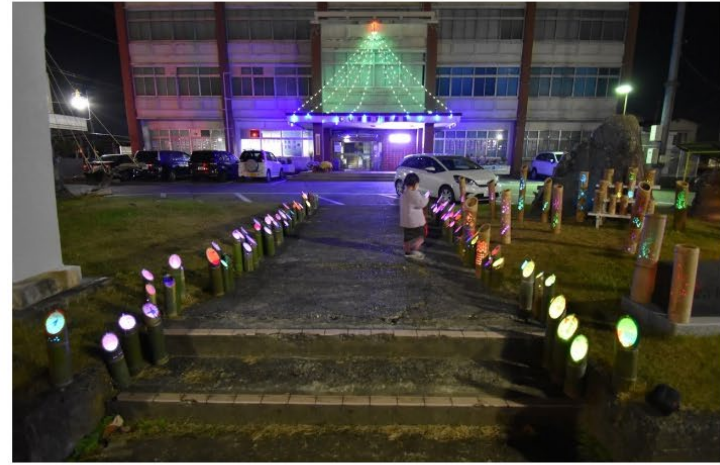






ステージの上に完成した竹明かりを並べ、LEDキャンドルを入れました。
点灯したらとてもきれいで、子どもたちもじっくりと見ていました。





役場職員の方々が飾り付けてくださった竹明かりを見に行きました。

親子で見に来ている方々にも出会いました！

たくさん竹明かりで役場がきれいに彩られていました。

活動を行ってのゼミ生の感想

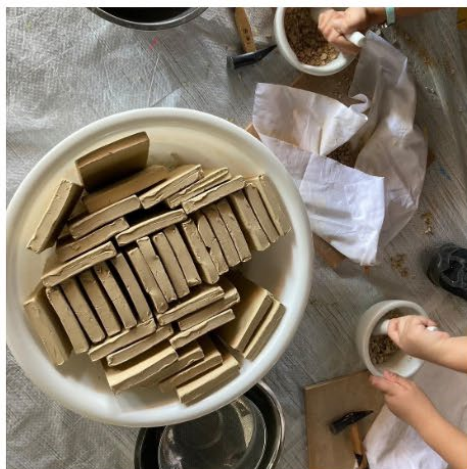
- ・子どもたちの喜ぶ姿を見ることができて嬉しかったです。
- ・子どもたちとたくさんお話をしながら楽しく活動することができて良かったです。
- ・坂下町の竹を使って坂下町の様々な方々が関わった活動だったので、坂下町の良さをたくさん感じることができました。



5/4 ミニミニはくぶつかん

土粉遊び ～くだいてこねて、粘土であそぼう～

福島県立博物館のイベント「ミニミニはくぶつかん」で子どもたちと粘土遊びを行いました！



☆材料

- ・オープン陶土（写真中央）
- ・水



①とんかちでくだく

オープン陶土を布で包み、とんかちでたたいて、砕いていきます。

お家の方の力も借りながら、一生懸命オープン陶土を砕いていました。



②乳鉢ですりつぶす

ある程度細かくなったら、乳鉢に移し、すりつぶします。

ふるいにかけてながら、粉末状になるまでこの作業を繰り返します。



③水を入れる

少しづつ水をボウルの中に入れ、手でこねます。

粘土の硬さを見て、水や粉末状の粘土で調節します。

硬さの違いを手で確かめ、粘土の感触を楽しんでいました。😊



④粘土遊び

程よい硬さになってくると、粘土が手につかなくなり、形が作りやすくなります。

子どもたちは、「どろだんご」などを作って楽しんでいました。

子どもたちは、どろ遊びのプロ！✨

きれいなどろ団子が出来あがり、驚きました。

⑤最後に

形を作って、数日置いておくと、硬く、陶器のようになります。

保存しておく場合は、空気に触れないようにラップなどにくるんでおくとよいでしょう。

右の写真は、私が作った葉山先生似の埴輪です。

可愛いですよね^^



☆感想

普段あまり使う機会のない道具を使って、一つ一つの活動に真剣に取り組む子どもたちの姿が印象的でした。

また、お家の方も子どもたちと一緒に粘土遊びを楽しんでいて、よかったです。

私自身も粘土の感触や形作る楽しさを味わうことができました。

きとね



きとねとは??

きとねとは、こどもが楽しみながら木に触れ、学び、遊び、考える場である。

きとねには、林業・林産業に関連する事業者が連携を深める拠点機能、「南会津町＝木の町」を広く周知する情報発信機能、森林を身近に感じるための木育機能などの様々な機能がある施設である。

そこで...私たちは木を使ったワークショップを開くことにしました！！

ワークショップでやったものを紹介したいと思います。





木ロボ君を作ろう!!

様々な形の木を組み合わせて、自分だけのオリジナルロボットを作りました!!



木片カラーリングパズル

赤色、青色、黄色、緑色、ノーマルの木片を組み合わせて、自由に絵をかいてオリジナルのパズルを作りました!!

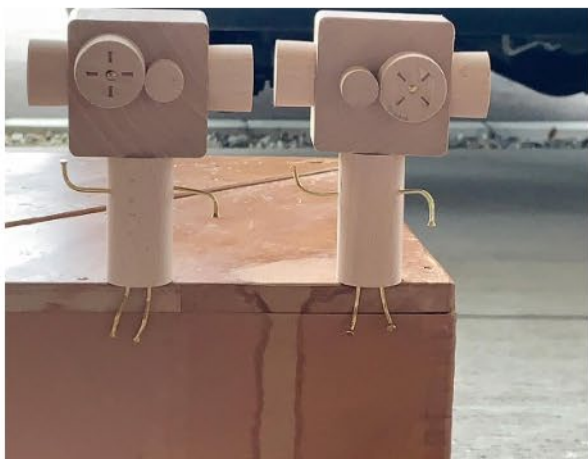


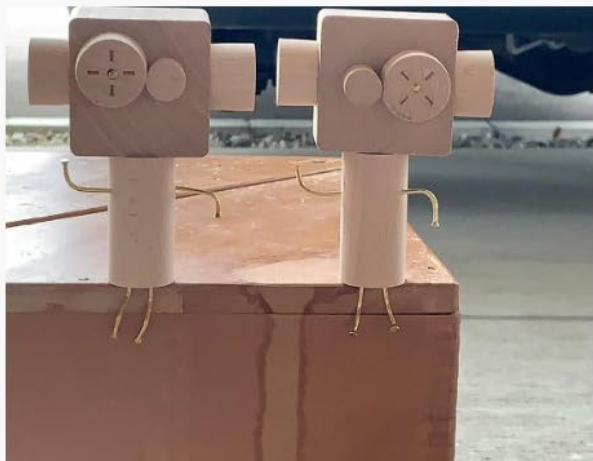
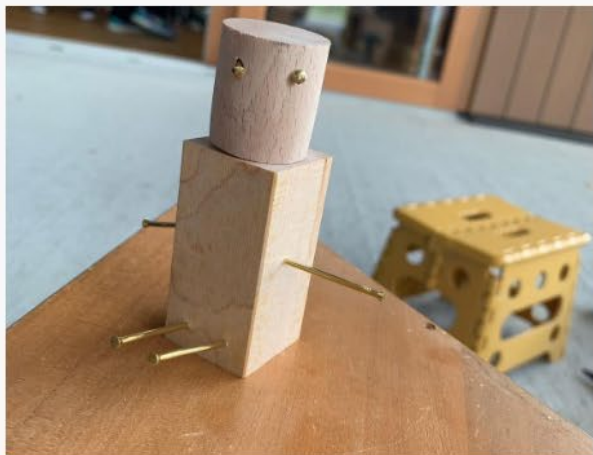
つみ木にリボン

細かく切った木片を組み合わせて動物や、恐竜や人などに見立てました!!



対象者の年齢に応じて、ゼミ生が援助したり、自分でできそうなところは、子ども達が自分でトンカチを使ってくぎを刺していました。😊

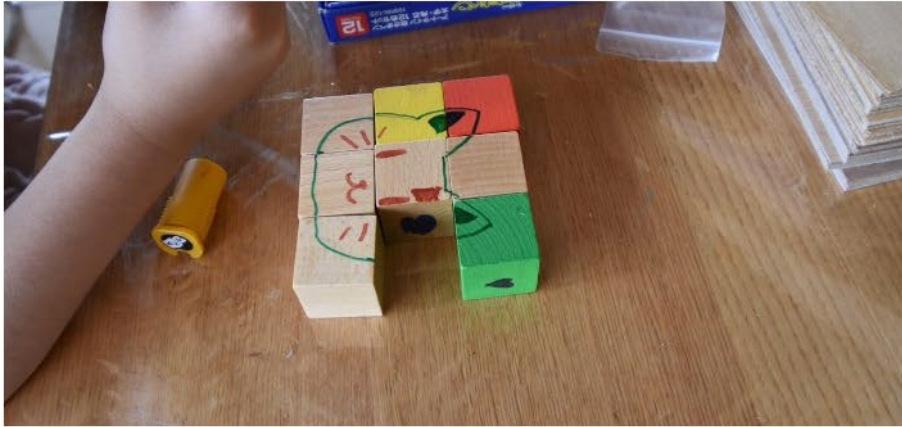




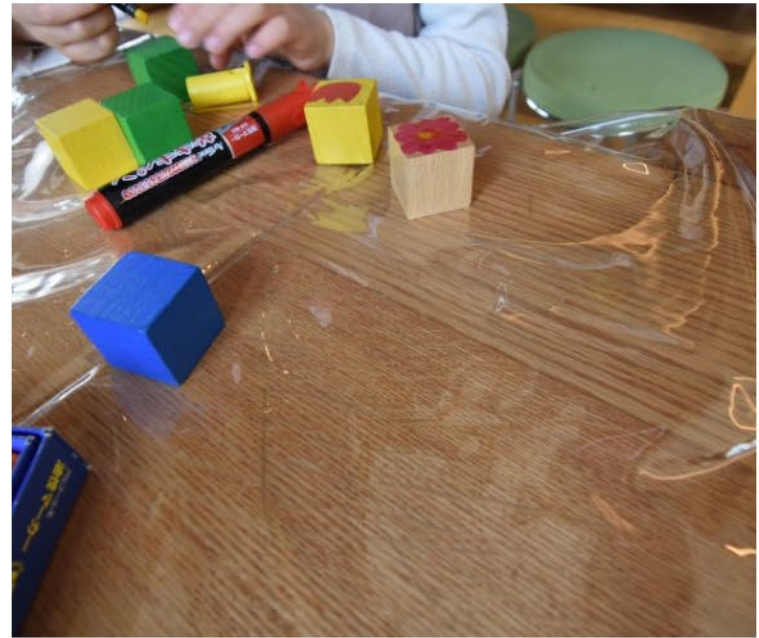
対象者の年齢に応じて、ゼミ生が援助したり、自分でできそうなところは、子ども達が自分でトンカチを使ってくぎを刺していました。😊

子ども達がトンカチを使ってトントンと音を響かせながら真剣に作っている姿が見られました。





全体に絵をかいてばらばらにしたり、一つ一つに絵をかいて組み合わせたりと、9つの木片でいろいろな組み合わせをして楽しんでいる姿が見られました。





最初はこのような恐竜や動物の切り抜いた木を...？



このように、糸のこぎりで細かく切りました。



細かく切った木片同士を、ボンドでくっつけると、人のような形になったり、動物や立体的なものまで作ることができました。

子ども達の想像力に圧倒され、自分たちでは思いつかなかった作品もたくさん見ることができました。



喜多方レトロ横丁

7/15.16 喜多方レトロ横丁

オイルモーション&缶バッジ作り

第17回 喜多方レトロ横丁

日本の

シン・レトロ

レトロは次なる舞台へ！

新たな時代の風物として愛され、身のレトロは何かを伝へし続け、進化と発展の回廊に歩みよる千代佳。断れど活気溢れる街が、心に残る夢と希望の扉を開き、みかえる。

昭和98年(令和5年)

7/15(土) 午後9時

7/16(日) 午前9時 午後4時

レトロ横丁商店街

QRコード

主催：喜多方レトロ横丁実行委員会 主幹：喜野合子 企画：喜多方工業団地 TEL: 0241-241311 ホームページ: <http://www.shindai-retro.or.jp/>

喜多方レトロ横丁とは？

永遠の昭和ノスタルジー、

そして空前絶後の昭和ロマンをテーマにした
レトロ横丁商店街で行われるイベントです。

今年は17回目の開催でした。

テーマは「シン・レトロ」！

会場では、レトロモーターShowやレトロファッションShow、
レトロ水鉄砲合戦など、様々な昔懐かしい活動が盛りだくさん！
他にも、昔のパチンコ台や黒電話、看板などがたくさん並んでおり、
昭和の時代にタイムスリップしたかのように感じられます。



オイルモーション作り



材料

- ・ベビーオイル
- ・洗濯のり
- ・食紅
- ・小瓶

作り方

- ①食紅で洗濯のりに色をつける
- ②小瓶の1/3～1/2くらいまでベビーオイルを入れる
- ③1～2種類、色のついた洗濯のりを入れる
- ④ふたまで洗濯のりを入れて完成！





感想

色が混ざっていく様子がとてもきれいでした！

何色と何色をどのくらいの割合で入れるかを考えたり、

どんな色になるのかワクワクしたりしている姿が見られて良かったです ✨

缶バッジ作り



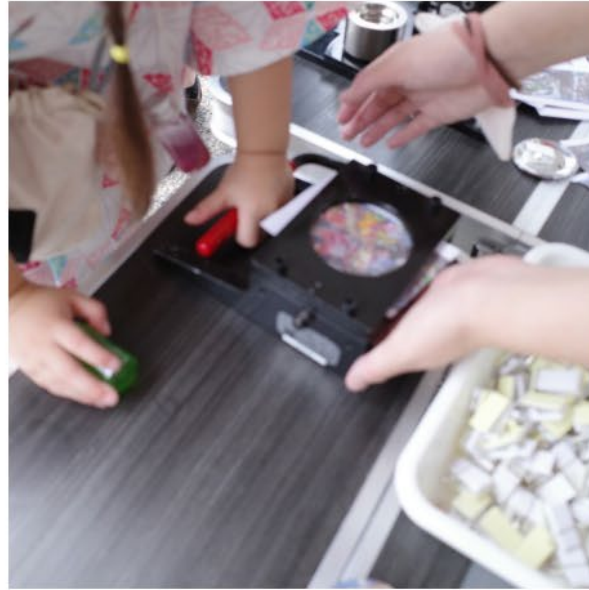
材料

- ・缶バッジセット
- ・フィルム
- ・写真のコピー
- ・缶バッジメーカー

作り方

- ①写真を名刺サイズで印刷する。
- ②印刷してある写真から好きなものを選ぶ。
- ③円形にカットする。
- ④缶バッジメーカーでガチャンとして完成！





感想

子どもにも大人にも大人気でした！

あっという間にできる缶バッジに興味津々な様子で、
たくさんあるレトロな写真の中から自分のお気に入りの一枚を
選ぶことも楽しんでくれていました 😊